



抗菌・抗ウイルス 2 液型ウレタン上塗り塗料

クリーンコート NTX-F-9500KV

特 徴 ・抗菌・抗ウイルス性能を付与した上塗り塗料。無黄変タイプ。

・トルエン・キシレンは配合しておりません

用 途 木工用上塗り塗料(居室内用)

使用方法 配合比

A 液:B 液:シンナー = 80:20:60~80

	低温(5~15℃)	NTX-T-2 シンナー
使用シンナー	中温(15~25℃)	NTX-T-5 シンナー
	高温(25℃~)	NTX-T-8 シンナー

技術情報

適正粘度	12~18 秒/ 20℃(調合時) (岩田 NK-2 型粘度カップ)	
塗装機器	スプレー	
適正塗布量	4~8g/尺²	
* 希釈時	(45~90g/m²)	
可使時間	約5時間	
	(20°C/60%RH NTX-T-5 シンナー60%希釈)	
指触乾燥時間	約 15 分	
	(20°C/60%RH 6g/尺 ² NTX-T-5 シンナー60%希釈)	
指圧乾燥時間	約 30 分	
	(20°C/60%RH 6g/尺 ² NTX-T-5 シンナー60%希釈)	
鉛筆硬度	2-3H	

※SIAA マークについて

SIAA マークは、ISO 21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで 品質管理・情報公開された製品に表示されています。

!注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
- ·SIAA の安全性基準に適合しています。

抗菌・ウイルス試験結果

SIAA コード: JP0112807X0003D、JP0612807X0001G

試験方法 抗菌試験 JIS Z 2801、抗ウイルス試験 ISO 21702

塗装条件 A 液: B 液:シンナー = 80:20:60

スプレー塗装 6g/尺²

試験菌種	抗菌活性値	
 黄色ブドウ球菌	耐水処理区分 0	3.0~3.5
異ピット・ラ 球菌	耐光処理区分 1	3.9~4.2
大陽菌	耐水処理区分 0	2.5~2.0
人 物图	耐光処理区分 1	5.8~5.7

試験ウイルス	抗ウイルス活性値	
ф Д Ц Э Л	耐水処理区分 2	≧4.4
ウイルス A	耐光処理区分 1	≧4.4
ウイルス B	耐水処理区分 0	≧4.2
	耐光処理区分 1	3.6~2.7

抗菌・抗ウイルス性能基準:活性値 2.0 以上

耐水·耐光処理区分 = SIAA持続性処理区分

活性値の幅 = 0%MATT~200%MATT (艶設定)

- ※:・薬機法により、特定のウイルス名表記ができないため、ウイルス A (エンベロープなし)、ウイルス B (エンベロープあり) と表現しています。
 - ・抗菌・抗ウイルス試験結果は、試験用塗装サンプルを試験機関で確認した結果 であり、この活性値を保証するものではありません。
 - ・抗菌・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

注意事項

- ・ 塗装時、被塗物に油分・汗・指紋などの汚れが付着している場合、その箇所が変色する可能性があります。塗装前に、直接手で触れた場合には、脱脂してください。 塗装後(塗装数日)も、指紋・皮脂が付着しないよう注意してください。
 - 完全に硬化した塗膜では、指紋・皮脂の影響はありません。
- ・ 正常な塗膜物性を得るために、専用シンナーをご使用ください。
- A液は体質顔料等が沈降している場合がありますので、よく振ってご使用ください。
- ・ 塗料は使用後速やかに密栓し、冷暗所に保存してください。特に B 液は水分と反応し痛 みやすいので注意してください。
- ・ 塗料は調合時によく攪拌してご使用ください。特に体質顔料入りの塗料は使用中も時々撹拌してください。
- ・ ウレタン塗料は湿度に敏感です。高温多湿時に塗装・乾燥される場合は、密着性・可使時間・塗膜物性等に影響がありますのでご注意ください。
- 塗装中、乾燥中とも喚気を良くし、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛け等を着用にてください。

その他取り扱い上の注意等については安全データシート(SDS)をご参照ください。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分テストの上ご使用くださいますようお願い申し上げます。